

# にじ

Vol.27

2013年12月発行号

ご自由にお持ち下さい

## 地域医療のかけはし となることを願って

### Contents

- P2 内科(腎臓)紹介
- P3 病理診断科紹介
- P4 (続) 新人ナース奮闘記
- P5 MRI ってなあに?
- P6 信頼と連携の輪
- P7 医事管理課紹介
- P8 診療日程案内



社会福祉法人  
恩賜財団 **済生会川内病院**

# 「慢性腎臓病について」

内科  
(腎臓)

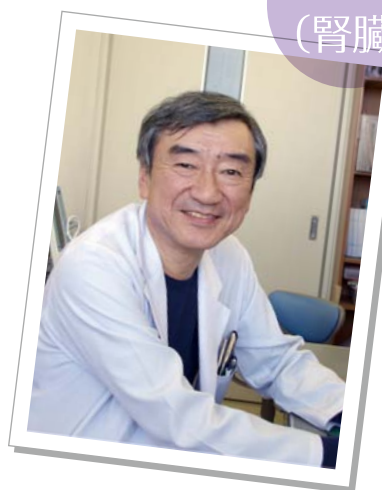
## はじめに

蛋白尿や腎機能障害の原因となる腎臓病は数多くあります。その原疾患を問わず、慢性に経過する腎臓病を一括して「慢性腎臓病（CKD）」として扱う考えが提唱されて約10年が経過しました。日本腎臓学会から「CKD診療ガイド」が刊行されたことによりこの考え方が普及し、必ずしも腎臓病を専門としない「かかりつけ医」と腎臓専門医との連携(患者さんの紹介など)がスムーズになってきました。また医療施設による大きな差異のない標準化した治療・管理を行うことが可能になって来ました。今回はこのCKDについてお話したいと思います。

## 慢性腎臓病（CKD）とは？

CKDとは「腎臓の障害(蛋白尿など)、もしくは正常腎機能の3分の2程度未満の腎機能低下が3か月以上持続するもの」と定義されています。蛋白尿は検尿で、腎機能は採血により血中クレアチニンを測定することで判定されます。

数年前の調査でわが国のCKD患者さんは1,330万人に達していることが明らかになりました。日本人成人の8人に1人がCKDという概念に当てはまり、「CKD



濱田 富志夫  
(はまだ ふじお)

済生会川内病院 内科(腎臓)部長・副院長

は21世紀に出現した新たな国民病」とさえ言われています。CKD患者さんは、そうでない人と比較して、透析を必要とする末期腎不全に至る可能性が高いのみならず、心不全・心筋梗塞・脳血管障害などの心血管障害の合併による死亡率が高いこともわかってきました。(あくまでも「比較して」で、必ずそうなるという訳ではありません)CKD対策が急がれる理由の一つでもあります。

## CKDが疑われたら

CKDの多くは初期には自覚症状がみられません。そのため、検診や風邪などでたま近くの医院・病院を受診した時に見つかるケースがほとんどです。でも蛋白尿を指摘されたとしても必ずしも腎臓病でないこともあります。立位によつておこる「起立性蛋白尿」、発熱に伴う「熱性蛋白尿」やストレス・蛋白質過剰摂取に伴う蛋白尿は「生理的蛋白尿」と呼ばれ、腎臓病に伴う「病的蛋白尿」と区別されます。また通常

行われる試験紙による検尿では尿の濃淡によつて判定に差異が出ることもあり、より厳密に判定するために「尿蛋白濃度÷尿クレアチニン濃度比」を測定することもあります。検尿異常が見つかり、医院・病院での再検査で病的蛋白尿が疑われたら、主治医の指示に従つて定期的な経過観察ないし、精密検査を受けることがCKDを放置せず、重症化を防ぐために大事だと考えます。(自覚症状がみられないため、受診継続率の低下がCKD進行の一因とも考えられます)

## CKDの治療について

CKDの原疾患として、慢性腎炎などの腎臓病ももちろんありますが、高血圧症・糖尿病・動脈硬化症等のいわゆる「生活習慣病」に伴う腎疾患が大半を占めるとされています。生活習慣病の通院中にCKDが発症・指摘されることも少なくないのとことです。

CKD発症の予防、あるいは進行の防止策として生活習慣の改善が重要であり、

「CKD診療ガイド」にも、まず行うべきは「禁煙・肥満の是正・減塩・血圧/血糖/脂質の管理・運動/食事療法」等が記されています。血圧の管理に関しては、普段の血圧(家庭血圧)が重要で、市販の自動血圧計を購入しての「家庭血圧測定」が血圧管理に有用と考えます。

CKDは腎機能障害・尿蛋白量の程度によつて重症度が分けられていますが、不幸にして腎機能障害が進行/重症化してくると、それに合併する腎性貧血やカルシウム・リン代謝異常に対する対策も必要になってきます。以前に比べてCKDに対して効果的な降圧剤・腎性貧血改善薬も使えるようになっていますが、腎機能障害を根治に導く「特効薬」は残念ながら現時点では存在しません。今私たちにできることは、CKD患者さんの病状進行を阻止すること、それが叶わなければ進行を出来るだけ遅くし、生活の質(QOL)を保ちつつ透析に至るまでの期間を長くすることだと考えます。CKD患者さんの生活習慣改善の支援、かかりつけ医―専門医の連携強化など、今後さらに進めていきたいと考えています。

## まとめ

検診などで検尿異常を指摘されたら、放置せずに再検査を受け、場合によつては定期的に検査を受けることをお勧めします。

CKDの発症・進展防止のためには、生活習慣の改善や食事療法に加えて、家庭血圧も参考にした血圧コントロールが重要と考えています。

## 「病理診断科のご紹介」

### はじめに

当院病理診断科に常勤病理医として勤務しております島中と申します。当院では病理専門医（私）、臨床検査技師2名（うち1名は細胞検査士）、技術補助職員2名で業務を行っております。病理部門のある病院は、だいぶ増えてはきましたが、未だに少なく、また病理医が患者様に直接接する機会は少ないため、病理診断科の役割についてお話ししたいと思います。

病理診断科の役割  
 当院病理診断科では①病理組織学的診断 ②細胞診 ③病理解剖（剖検）を行っております。

### ① 病理組織学的診断

病気には炎症、腫瘍、循環障害、免疫異常、代謝障害、染色体・遺伝子異常など、様々なものがありますが、多くの病気では、その原因によってその病気特有の組織、細胞の形の変化が現れます。病理組織学的診断は病変部（病気の部分）から採取した組織の形を直接観察することで診断していくものです。この診断には2つのものがあります。

ひとつは採取した組織からパラフィンブロックを作製、これを薄く切り（薄切）染色して標本を作り観察することによって診断します。このことにより悪性腫瘍か良性の病変か、悪性腫瘍ならばどのような種類で、どの程度悪い性格をもっているかを判定します。また手術で摘出された臓器では、病気の拡がり、転移の有無などを観察していきます。このように、病変を直接観察し診断する病理組織学的診断は、最終診断と言われ、治療方針決定に重要な役割を果たします。

もうひとつは手術中に提出された検体を凍結後、薄切し、リンパ節への転移の有無、断端への腫瘍浸潤の有無を観察し判定します。このことは追加切除の必要性など、手術方針を決定することに役立ちます。

また当科では抗原抗体反応を用いた免疫組織化学染色を積極的に行い、よ

### 病理診断科



島中 真吾  
 (はたなか しんご)

済生会川内病院 病理診断科部長

### ② 細胞診

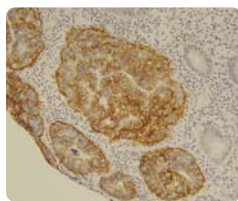
細胞診は日本臨床細胞学会認定の細胞検査士と協力して行っております。組織学的診断同様、採取検体を染色後、細胞の形、配列等を顕微鏡で直接観察しますが、検体の採取が比較的容易であり、検診などに広く用いられております。特に尿、喀痰、胸水、腹水など、病理組織標本の作りにくい時には大変有用です。また病変部を直接穿刺して得られた検体により行う、穿刺吸引細胞診は診断的意義が高く、細胞診の重要性はますます大きくなっていくと考えております。

### ③ 病理解剖（剖検）

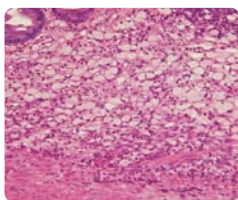
不幸にして病気で亡くなられた方のご遺体を解剖し、各臓器を肉眼的、顕微鏡的に観察することで、死因の解明、病気の全身に及ぼした影響を把握し、生前の治療の適否、効果の判定を行い、今後の医療に役立てていきます。

### 終わりに

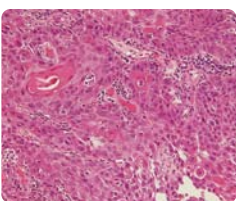
私が当科に赴任して15年が過ぎようとしております。この間、病理診断の分野も他の分野同様、大きく進歩しております。今後も川薩地区唯一の病理診断科として、院内各科、院外の先生方との連携を一層深め、より良い病理診断を行っていきたくと考えておりますので、今後共よろしくお願い致します。



①胃癌 (HER2)



②印環細胞癌



③扁平上皮癌

《年間の新人教育内容》

- 4月 ①新人集合教育(～7月) ②1ヶ月グループワーク
- 6月 ①2ヶ月グループワーク ②看護技術3ヶ月評価
- 7月 ①4ヶ月グループワーク ②患者体験(～8月)
- 9月 ①多重課題 ②6ヶ月グループワーク  
③看護技術6ヶ月評価
- 10月 ①ローテーション2日間(～11月)
- 1月 ①看護科学研究会
- 2月 ①ナラティブ発表 ②1年グループワーク  
③静脈留置針手技 ④看護技術11ヶ月評価

# (続) 新人ナース奮闘記



看護部教育委員会

庵 悦子・植松 裕見子

(いおり えつこ) (うえまつ ゆみこ)

本年4月に入职した新人ナース達の日々の奮闘ぶりをお伝えするレポート第2弾です！

当院、看護部教育委員会では、「新人が基本的看護実践力を身につけ、ケアが安全・安楽に提供できる事」を目標に1年間教育を行っています。今回は教育研修に取り組むナース達の様子をお伝えしたいと思います。

4月



採血中…

う～ん。  
ここの血管で  
いいかな？



救命救急、  
心臓マッサージ  
上手く出来るよう  
頑張っています。

6月



先輩達からの  
プレゼントを持って  
お母さん、先生と  
一緒にピース！

これまでの感謝とこれからの抱負を胸に



血圧どうですか？  
上手く測れるようになったでしょう？



2ヶ月グループワークの  
懇親会風景です。

7月



いつもお世話になっている  
先輩達に、腕ふるって  
美味しいお菓子を作るぞ～！

パンケーキ作中



う～ん。  
優先順位を考えるのは  
難しいな～。

多重課題



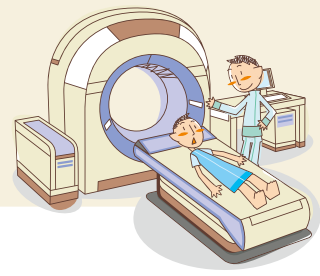
患者さん役の  
先輩看護師を  
相手に上手く  
観察出来るかな？

4月1～2日の2日間の病院オリエンテーションに始まり、4月3日～7月17日の17日間は、看護部でシフト交換、採血、静脈注射、救急救命等、看護技術を習得する為の集合教育を行っています。6月のグループワークでは、新人看護師のご家族や学校の先生方を病院にお招きし、看護師としての成長を実際に見て頂き、7月のグループワークでは、毎日教育して頂いているプリセプター・サポーターに感謝の気持ちを込めて、手作りのお菓子をプレゼントしています。また、患者の気持ちを理解する為の、1泊2日の入院体験や多重課題等、色々な新人教育を行っています。

# MRI Magnetic Resonance Imaging: 磁気共鳴画像 ってなあに?

済生会川内病院 放射線部

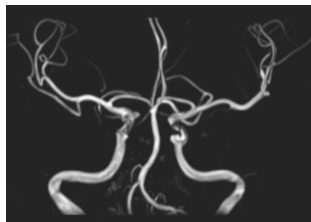
荒武 俊平  
(あらたけ しゅんべい)



▲撮影風景



▲胆嚢と総胆管(3D)



▲脳血管(3D)

この検査は、体の中の断面を写す検査です。磁気を利用して体の中から必要な情報を集め、コンピューターを使って画像にします。

もう少し詳しくお話しすると、磁気を発生させた場所に横になって頂き、体の中から信号を拾い出します。その信号の情報をコンピューターで処理すると、体の中を輪切りにした画像をはじめ、いろいろな断面での鮮明な画像が得られます。

他の画像検査と比較したメリットとしては、

1. X線をせずに検査ができる
2. CTと違い、造影剤を使わずに血管の撮影ができる
3. レントゲン写真では分からない関節、靭帯、筋肉の検査ができる
4. 脳梗塞の発症後、数時間で画像化できる
5. 腰椎や頸椎のヘルニアの診断に有用

などが挙げられます。CTに比べ、機械の中で横になる時間は長くなりますが、病気をよりわかりやすいものとするために必要な事ですので、検査時にはご協力お願い致します。

尚、ペースメーカーや手術クリップ、入れ墨、その他体内に金属がある方などは、事前に担当医にお知らせください。強力な磁場の中で検査を行いますので、金属が磁力に反応し、火傷やけがを伴う危険性があります。

近年、医療機器の進歩は目覚ましく、我々診療放射線技師にも最新の知識と技術が求められますが、検査を受けられる方々にとって最良の検査となるよう、研修会への参加など、日々、自己研鑽に努めております。ご不明な点などございましたら、遠慮なくお尋ね下さい。

# 信頼と連携の輪

## 連携医療機関のご紹介

地域の中核病院は、地元の医療機関との緊密な連携プレーが欠かせません。  
そこで当院が日頃 大変お世話になっております連携医療機関についてのご紹介です。

### ▶飯田クリニック



《 内科・小児科・呼吸器科・  
胃腸科・循環器科 》



◎院長名/飯田 和威

◎住 所/薩摩川内市大小路町 17-9

◎電 話/0996-23-4517

◎診療時間/【月・火・水・木・金】午前 8 : 30 ~ 12 : 30  
午後 14 : 30 ~ 18 : 00

【土】午前 8 : 30 ~ 12 : 30

◎休診日/日曜・祝日

~飯田クリニックへようこそ~

飯田クリニックは、高血圧症・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病、咳・息切れなどの呼吸器疾患、経鼻胃カメラによる苦痛の少ない食道・胃・十二指腸の内視鏡検査、健康診断、予防接種等、内科および小児疾患全般の診療をしています。寝たきりの患者様の往診・訪問介護も連携をもって行っています。

また、地域の中核病院とも連携し、最前の医療を提供するよう努めています。

#### 【設備】

- 経鼻内視鏡(フジノン)……経口内視鏡と比べ苦痛が少なく、胃カメラ検査ができます。
- 超音波(東芝)……肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓、大動脈などの検査ができます。
- 心電図(フクダ電子)……不整脈等の心臓の病気の診断に役立ちます。必要な時はホルター心電図検査を行うこともできます。
- レントゲン(コニカ)……レントゲンは院内LANにて直ちに閲覧できます。
- 禁煙治療も随時行っています。
- 各種血液検査  
血液検査は市内の検査センターにデータを発注しています。
- カルテ業務  
電子カルテ(ダイナミクス+RS\_BASE)で10年前から稼働中です。

### ▶今村クリニック



《 内科・整形外科・  
リハビリテーション科 》



◎院長名/今村 英世

◎住 所/薩摩川内市宮内町 2641 番地

◎電 話/0996-23-4118

◎診療時間/【月・火・水・木・金】午前 8 : 30 ~ 12 : 00  
午後 13 : 30 ~ 18 : 00

【土】8 : 30 ~ 12 : 00

◎休診日/日曜・祝日

当クリニックは、昭和 45 年 2 月 1 日に今村整形外科として開院、その後、今村クリニックへ名称の変更、新築移転後、平成 17 年 6 月 1 日 内科を開始し、今年で 9 年目を迎えました。

内科では、内科全般(呼吸器、消化器、肝・胆道・膵臓、循環器系、腎・泌尿器系、内分泌・代謝・栄養、血液・免疫系領域)の一次診療を中心に行い、必要に応じて他医療機関との連携、専門医への紹介を行う、地域に密着した「かかりつけ医」として日々診療させていただいています。

「胃集団検診精密検査協力医療機関」「大腸がん検診精密検査実施協力医療機関」として内視鏡を用いた消化器疾患(食道・胃・十二指腸・大腸)の診断・治療、その他、腹部エコーを用いた肝胆膵疾患の診断・治療、糖尿病患者教育、健診(一般健診・特定健診)、予防接種(インフルエンザ予防接種・肺炎球菌感染症)なども行っています。

整形外科では、理学療法を中心とした加療を行っています。又、デイケア並びに、障害者の地域活動支援センターも併設しています。

同一法人内に介護・福祉に関連する施設・事業所が多種ございますので、「医療・介護・福祉」に関するご相談等ございましたら、お気軽に声をおかけください。専門の相談員が対応させていただきます。

# 医事管理課紹介

私たち医事管理課の業務は多岐にわたりますが大きく三つに分けられます。

まず、窓口での受付・精算・会計、その他お問い合わせへの対応などを行う外来医事業務です。来院された患者さんがまず接するのが、受付窓口の職員であると思いますが、「病院の顔」として失礼の無いよう、常に明るく笑顔で、丁寧な対応を心がけています。

次に、入退院の手続きおよび入院診療費の算定・請求を行う入院医事業務です。ご入院に関する疑問・質問等がございましたら、各病棟の担当者が対応致します。

最後が、患者様にお支払い頂いた負担分を除く診療費を保険者へ請求する保険請求業務です。

これらの他にも、夜間・休日当番医の受付・会計、未収金管理、交通事故・労災時の対応、各種書類の受付など、幅広い業務を行っています。

今年度は新たに2人の新入職員が配属され、総勢25名となりました。フレッシュな新入職員はもちろん、課員一同、患者様の不安や疑問を解消し、安心して頂けることをモットーにしています。どのような些細な疑問にも誠心誠意お答えしますので、お尋ねの際には受付窓口の職員へお気軽にお問い合わせ下さい。

気軽に声をおかけ下さい！



## 【入院医事業務】

その日退院される入院患者さんの入院費を計算しています。正確且つ迅速な計算で、患者さんの帰宅がスムーズにいくよう努めています。



## 【受付】

来院される患者さんと最初に対応する場所が受付です。患者さんの様子に気を配りながら、丁寧な対応を心がけています。



## 【病棟医事業務】

病棟で処方されるお薬の記載代行、検査データの貼付、学会の為の資料作成等、多岐に渡って業務を行っています。



## 【精算・会計】

伝票を基に本日の診療費を計算し、患者さんに支払いをお願いしています。

# 診察日程案内

平成25年12月現在

■ は再診日です。

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	糖尿病	西牟田 浩			倉野 美穂子		馬場 泰忠		久保田 敬子			
	消化器	千堂 一樹			青崎 眞一郎		前田 拓郎					
	肝臓	馬渡 誠一		呉建 最勝寺 晶子		呉建 樋脇 卓也		呉建 最勝寺 晶子		森内 昭博		
	循環器	福岡 嘉弘		福岡 嘉弘 網屋 俊		網屋 俊		福岡 嘉弘		網屋 俊		
	ペースメーカー外来 (第3・4金曜)									福岡 嘉弘		
	腎臓	濱田 富志夫		小山田 美紀		古城 卓真		濱田 富志夫 (紹介のみ)		小山田 美紀		
	呼吸器	※未次 又は萩原		※上村 和代				副島 賢忠				
一般内科	古城 卓真 岩田 美恵子		川平 真知子		田淵 雅裕 松本 洋之		田淵 雅裕		川平 真知子 岩田 美恵子			
外科	手術日		瀬戸山 徹郎 (予約制)		手術日		貴島 文雄 (予約制)		手術日			
	ストーマ外来 (第2水曜午後)			貴島 文雄								
小児外科	(一般外科手術)			池江 隆正 (13-16時)	(一般外科手術)		手術日		(一般外科手術)	池江 隆正 (13-16時)	池江 隆正 (第2-4土曜) (9時30分-11時)	
整形外科	村角 恭一 本木下 亮	病棟回診	手術日		村角 恭一 本木下 亮	検査	手術日		村角 恭一 本木下 亮	手術・検査	術後回診	
小児科	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時,14-15時 1ヶ月,11-13ヶ月健診 受付13-14時	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時 14-15時	田中 主美 吉川 英樹	予防接種 受付11-12時,14-15時 発達外来 受付14-15時	吉川 英樹 アレルギー外来 (第2・4木曜のみ) 受付9時半-11時	田中 主美 吉川 英樹	循環器 受付13-15時 予防接種 受付14-15時 (第2金曜のみ) 受付14時半-15時半	田中 主美 吉川 英樹		
泌尿器科	手術日		山崎 丈嗣 堂満 洋司		堂満 洋司 山崎 丈嗣		山崎 丈嗣 上野 貴大		堂満 洋司 山崎 丈嗣	手術		
産婦人科	産科 野口 慎一 婦人科 松尾 隆志	1ヶ月検診	手術日		松尾 隆志 比良 高明	予約検査	比良 高明 野口 慎一	手術	野口 慎一 松尾 隆志	予約検査		
眼科	非常勤医師		非常勤医師		木村 勝哲		木村 勝哲		木村 勝哲			
皮膚科	坂口 郁代	手術	坂口 郁代	予約診察	坂口 郁代	病棟	坂口 郁代		手術日			
放射線科	南立 亮	放射線治療	小野原 信一	血管造影	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	小野原 又は南立	
緩和ケア外来			14-16時 安原 大輔 (精神症状緩和・隔週)				14-15時 貴島 文雄 (身体症状緩和・毎週)					
パインクリニック (第1・3・5土曜)											園田 拓郎 (予約制)	

- ※●呼吸器外来は月曜日又は火曜日と木曜日の診察になります。詳しくはお問い合わせ下さい。
- 予約が必要な診療科・検査がございます。恐れ入りますが事前にお問い合わせ下さい。
  - 担当医師は学会出張などにより不在・変更が生じることがあります。
  - がんに関する相談をがん相談支援センターで行っております。(9時～16時)

予約・お問い合わせは  
TEL (0996) 23-5221 (代表) 予約電話 月～金曜日  
内科:14時～17時 その他:13時～17時

## 理念

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

## 基本方針

1. 患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
2. 医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実現します。
3. 私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
4. 公的中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
5. 職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

## 患者様の権利と責務について

### 権利について

1. 誰でも、個人の人格や価値観を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 病院や治療について十分説明を受けた上で、検査や治療方法など、自分の意志で決める権利があります。
3. 診療の過程で得られた個人の情報等 (プライバシー) は守られる権利があります。

### 責務について

1. 自分自身の健康に関する情報を、出来るだけ正確に医師や看護師に伝えて下さい。
2. 医療に関する説明を受けても十分理解できない場合は、わかるまで質問して下さい。
3. 病院の規則を守り、他の患者様の迷惑にならないようご配慮下さい。

## 病院案内



社会福祉法人 恩賜財団 済生会川内病院

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号  
TEL (0996) 23-5221 FAX (0996) 23-9797  
<http://www14.synapse.ne.jp/saiseikaisen/>